

登録コード	L2960100		開講年度	2026			
担当教員	市川 正夫			副担当			
授業科目	人文地理学						
英文授業名	Cultural Geography						
授業タイトル							
単位数	2	対象学生		講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期
講義室	人文第4講義室		遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2022Lカリ, 2021Lカリ, 2020Lカリ						
	【2022年度以降加付対象】グローバル社会において、多様な文化を理解し、自らの文化を発信できる外国語能力				グローバル社会において、多様な文化を理解して自らの文化を発信ができるようになる。		
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ, 2023Lカリ						
	【2023年度以降加付対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力が身についている。【思索力・受容力・批判力】				人文学部の学士の称号にふさわしい学力と専門的知識を養うとともに、思索力・受容力・批判力を身につけることができるようにする。		
	【2023年度以降加付対象】必要な情報を的確に収集し、理解し、発信する力が身についている。【メディアリテラシー・コミュニケーションリテラシー・外国語能力】				メディアリテラシー・コミュニケーションリテラシーを養うとともに、専門的な知識・スキル・態度を身につけることができるようにする。		
	【2023年度以降加付対象】専門的学力を基盤とし、持続可能な社会を実現するための課題に取り組む力が身についている。【開拓力・企画発想能力】				専門的学力を基盤として持続可能な社会を実現するため、課題に取り組む開拓力・企画発想能力を養うことができるようにする。		
授業で学べる「テーマ」	地域運営						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	フィールドワークやワークショップ、問題解決学習、パワポによる発表、討論会等いろいろなバリエーションを通して思考して学ぶ。 長野県の自然・地誌について学ぶ。これを基礎として、長野県だけでなく、国内の観光・工業・商業・まちづくり・村おこしなどの事例をあげる。そしてこれからどう地域が生き残り、発展させるかを模索し、提案できる力を養う。						
授業計画	第1回 年間の趣旨説明し、全体像について解説する。 県歌「信濃の国」を通して長野県の概要と問題点・課題について提示する。 第2回 長野県の自然環境(1)地形 フォッサ・マグナと日本アルプス 火山と高原 盆地と丘陵 地形による自然災害とその対策 第3回 長野県の自然環境(2)気候 水資源 内陸性気候とは 春夏秋冬 第4回 関東ローム層と信州ローム層 ローム層の形成と人々の生活 浅間山 富士山 第5回 長野県の産業と生活(1) 農林水産業 狭い農耕地 果樹王国 高冷地農業 栽培キノコ 少ない素材生産量 小規模経営 製糸業と養鯉 佐久鯉 信州サーモン 第6回 長野県の産業と生活(2)資源とエネルギー・工業 歩み 揚水式発電 新しいエネルギー 精密・電気機械工業 地場産業 第7回 長野県の生活・文化(1) 村落と都市 民俗と芸能 村落と都市 民家 食文化 祭り・伝統芸能 観光 方言・民俗 第8回 長野県の生活・文化(2) 歴史的遺産 観光 軽井沢と上高地 善光寺と松本城 第9回 長野県の生活・文化(3) 環境・都市問題 諏訪湖 ビーナズライン 過疎と過密 ゴミ問題 公害 県内最大の人口 日本一のえのきたけと巨峰ぶどう 観光と地域活性化 第10回 地域からみた長野県(1) 位置 合併 鉄道 高速道路 日本のへそ 市町村合併 第11回 地域から見た長野県(2) 北信 東信 寡雨地域 高原野菜 新興ハイテク産業 地域構造線と北アルプス 穀倉地帯 電機・食品工業 山岳観光 第12回 地域から見た長野県(3) 中信 南信 北アルプスと山岳観光 穀倉地帯 諏訪盆地と伊那盆地 内陸高冷地と東海型気候 山麓農業と果樹栽培 製糸業からの転換 芸能 第13回 地域からみた長野県 小布施(4) 観光地 北斎館 まちづくり 第14回 地域からみた長野県(5) 長野県の山と峠 第15回 まとめ レポート試験 授業アンケート 講義日程						

授業計画	8月24日～28日 各2限～4限
成績評価の方法	レポート試験8割。小テスト2割。なお授業中の任意発表はポイントとする。
成績評価の基準	『卓越している』/『かなり上にある』/『やや上にある』/『普通』/『やや下にある』/『下にある』 授業の達成目標で示された思索力・開拓力・受容力等が達成されたかどうかで評価をする。
事前事後学習の内容	『令和版 やさしい長野県の教科書地理』・『改訂版 信州学 長野と松本のなぜ』を事前に予習か事後に復習をする
履修上の注意	授業中、授業に無関係なスマホは手にしない
質問、相談への対応	随時メールまたは授業前後にて質問を受ける。毎回授業に対する質問・感想等を全員提出して、それに対する返答を次の授業で行う。 メールアドレス：yanchan7927@gmail.com
教科書	『令和版 やさしい長野県の教科書地理』しなのき書房 事前に予習か事後に復習をする
参考書	なし